東京大学大学院農学生命科学研究科

農業・資源経済学専攻 准教授または講師　公募

1	職名	准教授または講師
2	募集人数	１名
3	採用予定日	令和9年4月１日、またはそれ以降の可能な限り早い日付
4	任期	准教授の場合、任期なし。 講師の場合、任期３年。再任可、ただし１回限りとし、再任後の任期は２年とする。審査の上、任期終了後に任期なしの准教授に昇任する場合がある。ただし、昇任を確約するものではない。 更新は、従事している業務の進捗状況、勤務成績、勤務態度、健康状況、予算の状況、契約期間満了時の業務量等を考慮のうえ判断する。
5	勤務地	東京都文京区弥生１－１－１　弥生キャンパス 変更の範囲：本学の指定する場所（配置換又は出向を意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
6	所属	大学院農学生命科学研究科　農業・資源経済学専攻
7	業務内容	1)研究領域：フードシステム学とその関連分野 2)担当予定講義・実習・演習科目： 学部（日本語または英語）フードシステム学とその関連科目、農業資源経済学汎論（専攻の全教員で分担）、農業・資源経済学演習、卒業論文等 大学院（英語または日本語）農業・資源経済学特論、農業・資源経済学特別研究、農業・資源経済学論文演習、農業・資源経済学特別演習、農業・資源経済学総合演習等 上記に加えて、教養学部前期課程の講義・演習を担当していただくことがあります。 変更の範囲：配置換、兼務及び出向を命じることがある（意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
8	就業時間	専門業務型裁量労働制（1日7時間45分働いたものとみなされます。）
9	休日・休暇	土・日、祝日法に基づく休日、年末年始（12月29日～1月3日） 年次有給休暇、特別休暇、忌引休暇　等
10	給与	学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。 参考　博士修了/34万円～ 諸手当、賞与（年２回）、通勤手当（原則55,000円まで）の他、本学の定めるところによる。
11	社会保険等	文部科学省共済組合、雇用保険（法令の定めるところにより加入）
12	応募資格	1)博士号取得者（または採用日までに取得見込の者） 2)フードシステム学とその関連分野の研究領域において優れた研究業績を有し、独創的かつ高水準な研究を展開するとともに、学生の教育・研究指導等を積極的に行えること 3)教育および研究において大学の国際化に貢献できること 4)「業務内容欄」の講義・演習などを担当可能であること 5)積極的に研究科・専攻の方向性を理解し、学務のみならず、種々の業務を担当でき、教育研究活動をもって社会貢献ができること 6)日本語で行われる会議で意思疎通ができ、かつ日本語で文書のやり取りができること
		1)履歴書（東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること。） https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html 2)学生に対するセクハラ・性暴力等を原因とする過去の刑事罰、行政処分及び懲戒処分にかかる申告書 https://www.a.u-tokyo.ac.jp/wp-content/uploads/job/shobunrekitoushinkokusho.docx 3)研究業績（学位論文、原著論文、総説、著書、紀要等その他）。ウェブ上で入手可能なものについては、リンクを示すこと。 4)主要論文別刷５編以内（コピー可） 5)教育業績（講義、研究指導等）

13	提出書類	6)社会貢献（学会活動、委員会活動等） 7)競争的資金の獲得状況 8)これまでの研究概要と着任後の研究方針（2,000字程度） 9)着任後の学部生および大学院生に対する教育方針。英語による教育についても触れてください（2,000字程度） 10)自己の研究・教育経歴等について評価できる方２名の氏名、職名及び連絡先 11)上記1)～10)の書類について、印刷物とPDFファイルを作成し、印刷物を郵送してください。PDFファイルは1つのファイルとして保存し、パスワードを設定した上、E-mailに添付して送付してください。パスワードの連絡法については応募者の判断に任せます。１つにまとめたPDFファイルが大きすぎて添付ファイルとして送れない場合は、いくつかに分割しても構いません。
14	応募締切	令和8年10月30日（金）必着 書類選考の上、合格者に対し面接を実施します。
15	書類送付先 及び 問い合わせ先	〒113-8657　東京都文京区弥生１－１－１ 東京大学大学院農学生命科学研究科　農業・資源経済学専攻　担当：齋藤勝宏 TEL: 03-5841-5319 E-mail: katsuhirosaito[at]g.ecc.u-tokyo.ac.jp（[at]は@に置き換えてください） 封筒に「准教授または講師　応募書類在中」と朱書し、記録が残る方法で送付のこと。 海外からの応募の場合は、応募書類の電子媒体の送付も可とする。送付の前に、一度上記メールアドレスへ連絡し、具体的な送付手順を確認すること。
16	試用期間	准教授の場合、採用日から６ヶ月間。 講師の場合、採用日から14日間。
17	募集者名称	国立大学法人東京大学
18	その他	書類選考の上、合格者に対し面接を実施します。面接は対面が原則ですが、海外在住者や国内遠隔地在住者については、面接をオンラインで行う選択も可能とします。 応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。 取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。 受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり） 採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要がある。 英語の能力を考慮します。